

新日軽 「モデノカーゲート」 角地タイプ取付説明書

取説番号 ME-2131

この度は、新日軽の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
正しい施工をしていただく為この取付説明書をお読みください。
必ず専門業者による施工をしてください。
施工完了後はお施主様へお渡しください。

この取付説明書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

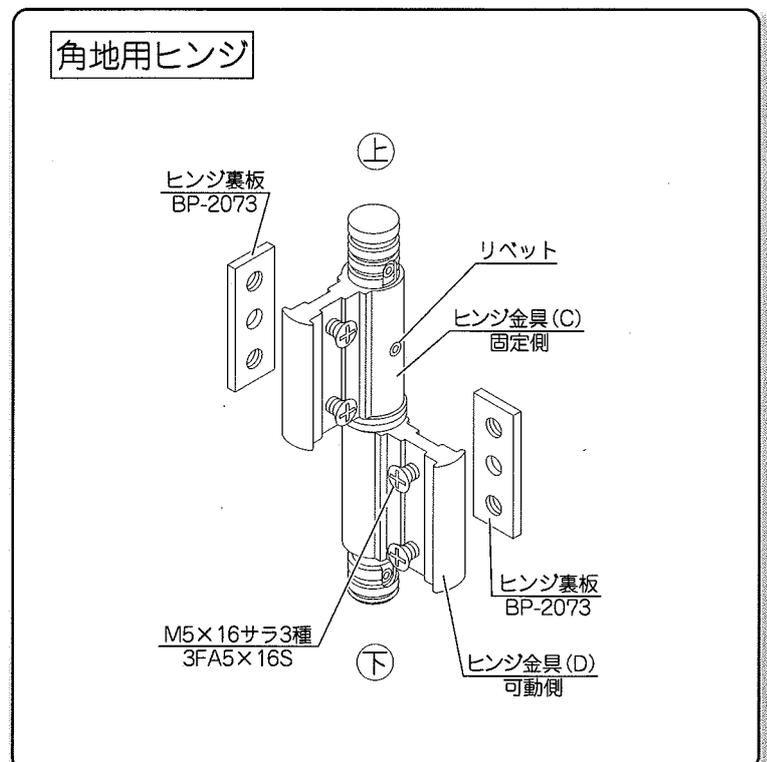
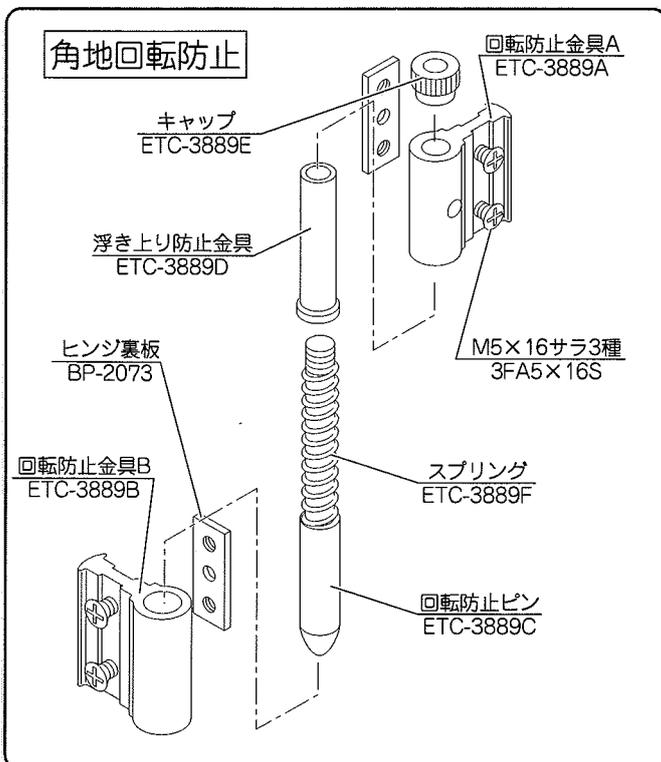
絵表示	意味	絵表示	ご使用上の注意とお願い
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると使用者が負傷する危険や物的損害の発生することを表しています。		「必ず行っていただくこと」を示しています。

梱包明細

●開梱時に次の品物がそろっているか確認してください。万一欠品などがございましたら、お買い上げの販売店、もよりの営業所までお申し付けください。

部材名称	梱包内容
片開き角地部材セット	角地回転防止① 角地用ヒンジ② 裏板⑥ M5×16サラビス⑩ 孔ふさぎ④ 転倒防止用ストッパー① M6プラグボルトセット① 落とし棒受け② 枠キャップ① 片開き角地部材① 取付説明書①
両開き角地部材セット	両開き角地部材（落とし棒付）① 両開き角地戸当り部材（落とし棒付）① 角地回転防止① 角地用ヒンジ② 裏板③ 枠キャップ① M5×16サラビス⑩ M5×12トラス小ネジ② 落とし棒受け④ 取付説明書①

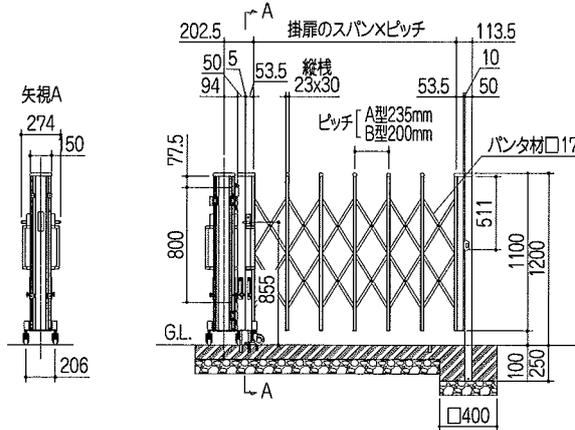
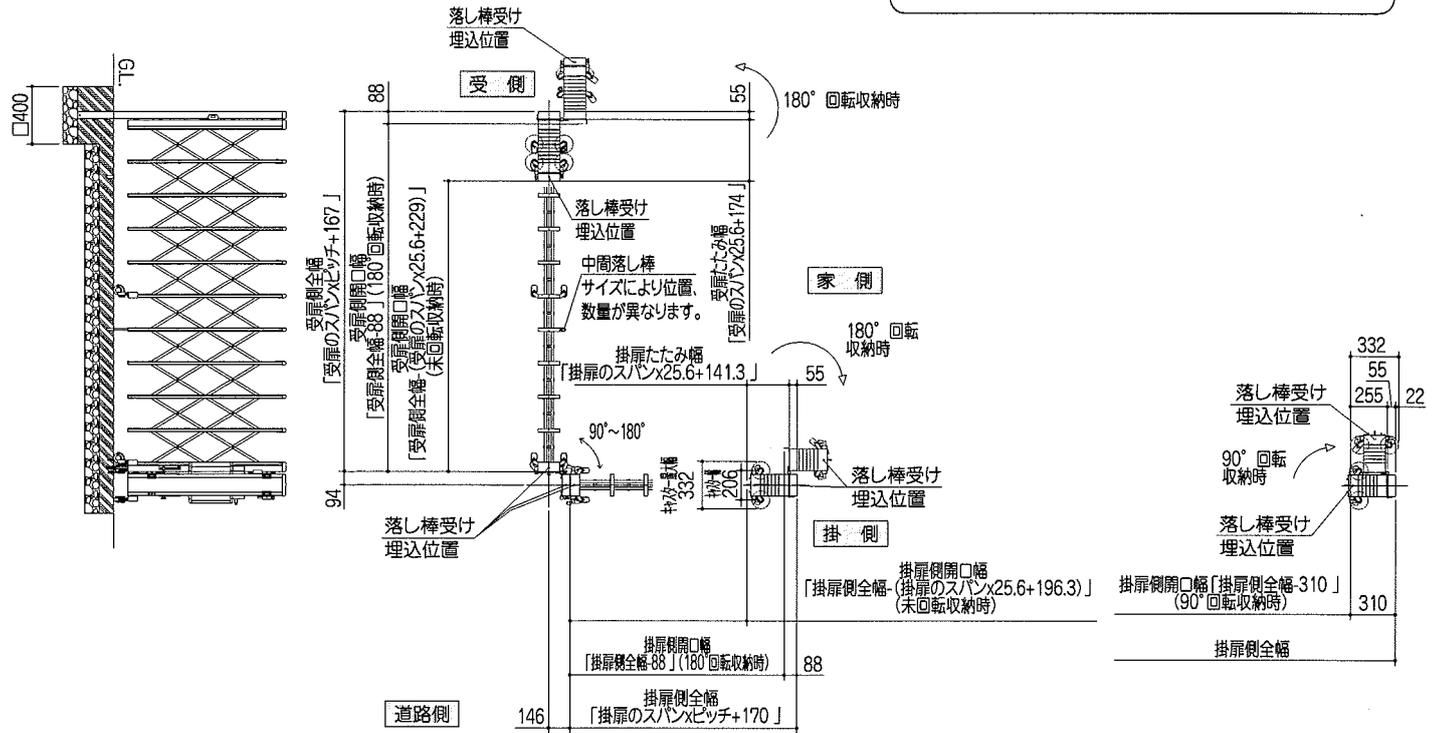
部品明細



両開き角地

※ 本図はA型・外観視 右勝手・内収納を表します。

回転収納部の落とし棒受け埋込位置は、90度または180度のどちらかになります。



A型

サイズ	スパン		ピッチ	戸当扉側		吊元扉側		中間落とし棒の数
	戸当扉側	吊元扉側		全幅	たたみ幅	全幅	たたみ幅	
22C	4	4	235	1110	243.7	1107	276.4	0
31C	6	6	235	1580	294.9	1577	327.6	0
40C	8	8	235	2050	346.1	2047	378.8	2
50C	10	10	235	2520	397.3	2517	430	2
55C	11	11	235	2755	422.9	2752	455.6	2
59C	12	12	235	2990	448.5	2987	481.2	2
64C	13	13	235	3225	474.1	3222	506.8	2
69C	14	14	235	3460	499.7	3457	532.4	4
78C	16	16	235	3930	550.9	3927	583.6	4
83C	17	17	235	4165	576.5	4162	609.2	4

B型

サイズ	スパン		ピッチ	戸当扉側		吊元扉側		中間落とし棒の数
	戸当扉側	吊元扉側		全幅	たたみ幅	全幅	たたみ幅	
23C	5	5	200	1170	269.3	1167	302	0
31C	7	7	200	1570	320.5	1567	353.2	0
43C	10	10	200	2170	397.3	2167	430	2
51C	12	12	200	2570	448.5	2567	481.2	2
55C	13	13	200	2770	474.1	2767	506.8	2
59C	14	14	200	2970	499.7	2967	532.4	4
63C	15	15	200	3170	525.3	3167	558	4
71C	17	17	200	3570	576.5	3567	609.2	4
79C	19	19	200	3970	627.7	3967	660.4	4
83C	20	20	200	4170	653.3	4167	686	4

※両開き角地は本体スパン合計が右表の数を越える組合せは強度上できません。

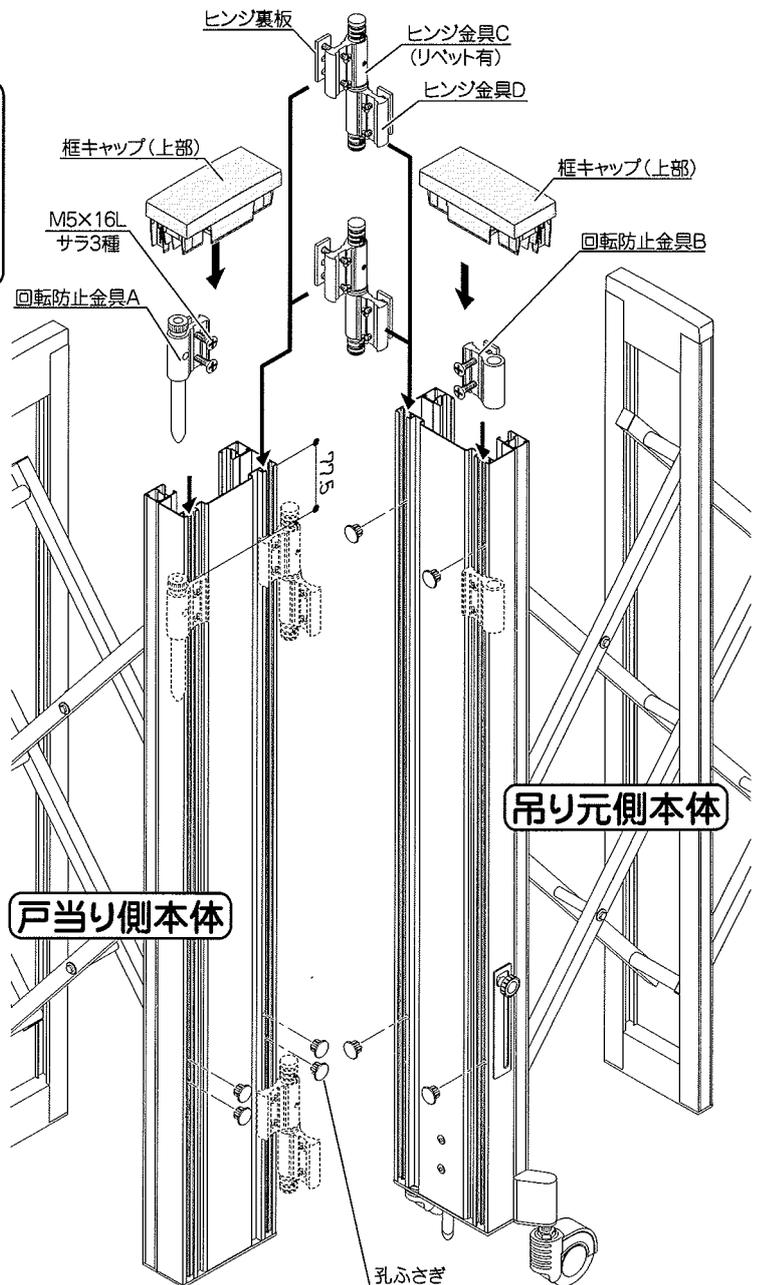
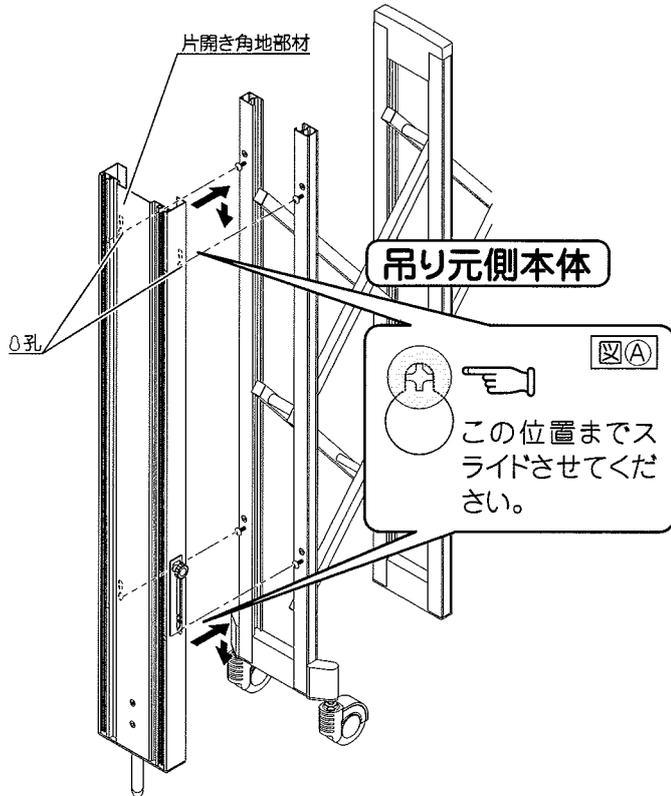
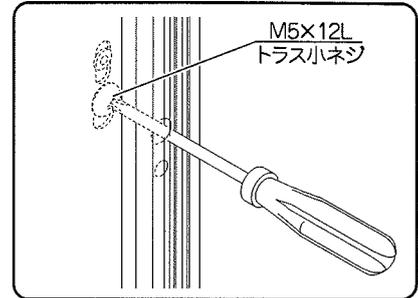
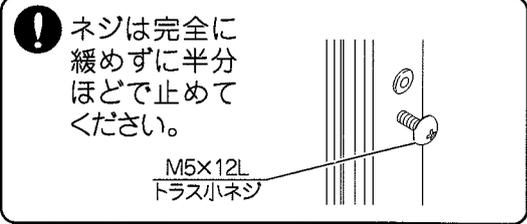
タイプ	最大スパン数
A型	34以下
B型	40以下

角地本体の吊り込み

1 片開き角地

※図はA型を示しています。

- ①戸当り本体及び吊り元本体を確認し、吊り元本体に片開き角地部材を取り付けてください。下図を参照し、扉本体に取り付いているM5×12トラス小ネジを緩めてください。
- ②移動柱の○孔に、①で緩めたトラス小ネジの頭を差し込み下にスライドさせ取り付けてください。
- ③①で緩めたトラス小ネジが○孔の図Aの位置にあることを確認し、反対面の孔からドライバーを差し込み、完全に締めてください。



- ④戸当り側本体と吊り元本体を90°ぐらい回転させた状態で近づけ、ヒンジを挿入し、図の位置にM5×16サラ3種を締め込み固定してください。リベット止めしてあるヒンジ(C)が戸当り本体側になります。この時ヒンジ金具(C)と(D)は、密着させてください。(部品明細参照)
- ⑤角地回転防止を図の位置にスライド挿入し、ヒンジ同様に固定してください。
- ⑥枠キャップ、孔ふさぎを取り付けてください。

必ずリベット止めしてあるヒンジを上側にし、戸当り側本体側に取り付けてください。ヒンジ金具CとDは十分密着させてからビス止めしてください。

全ての部品取り付け完了後、高さ調整及び角地回転防止を上下に動かし作動状態を調整してください。(キャップ等紛失しないよう注意してください。)

角地本体の吊り込み

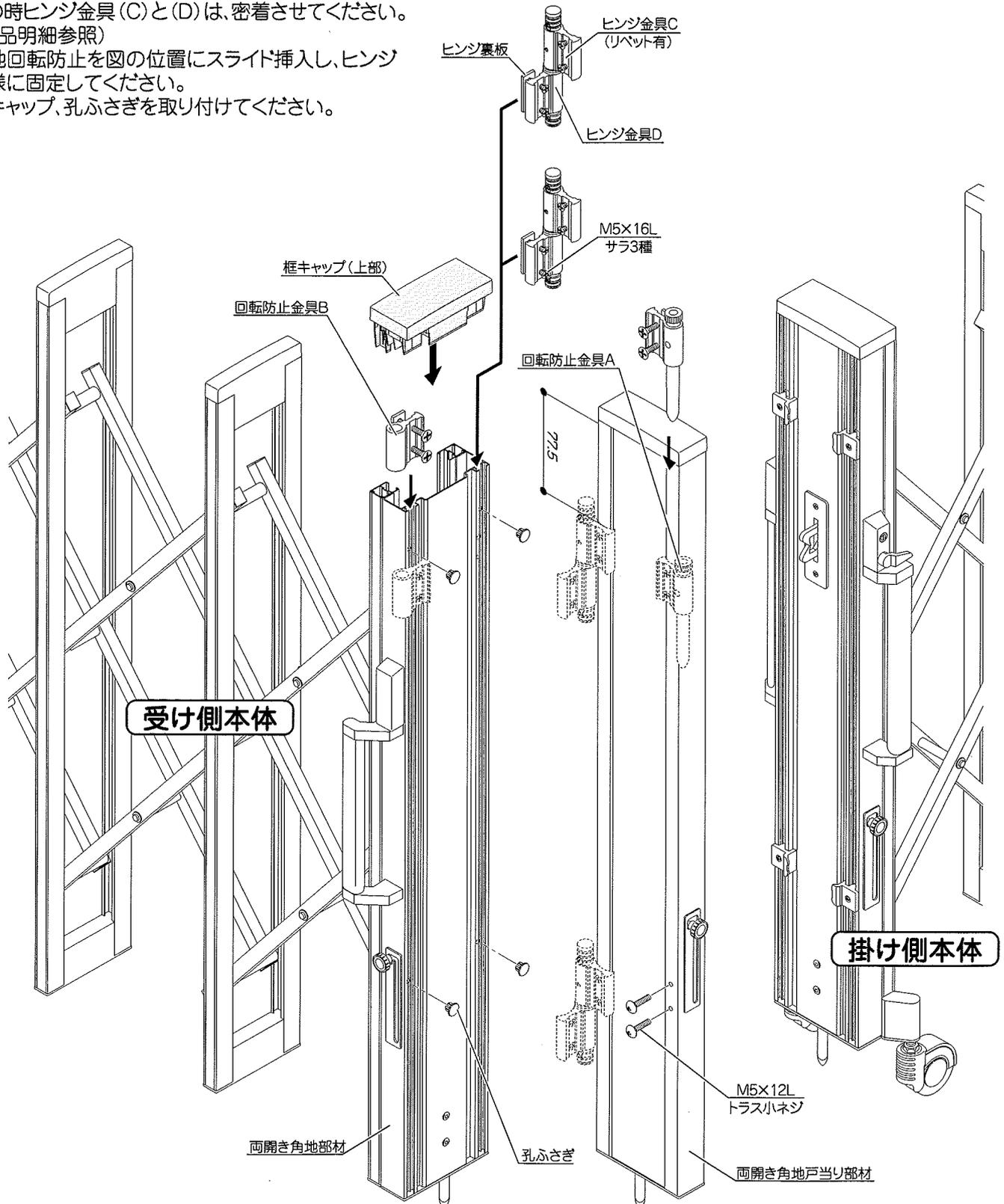
1 両開き角地

- ① 受け側本体と掛側本体を確認し、受け側本体に両開き角地部材を取り付けてください。
- ② 受け側本体と両開き角地部材を90°ぐらい回転させた状態で近づけ、両開き角地戸当り部材には、リベット止めしてあるヒンジ(C)をビス穴に両開き角地部材には、ヒンジ(D)をスライド挿入し、それぞれM5×16サラ3種で締め込み固定してください。この時ヒンジ金具(C)と(D)は、密着させてください。(部品明細参照)
- ③ 角地回転防止を図の位置にスライド挿入し、ヒンジ同様に固定してください。
- ④ 框キャップ、孔ふさぎを取り付けてください。

❗必ずリベット止めしてあるヒンジを上側にし、戸当り本体側に取り付けてください。ヒンジ金具CとDは十分密着させてからビス止めしてください。

❗全ての部品取り付け完了後、高さ調整及び角地回転防止を上下に動かし作動状態を調整してください。(キャップ等紛失しないよう注意してください。)

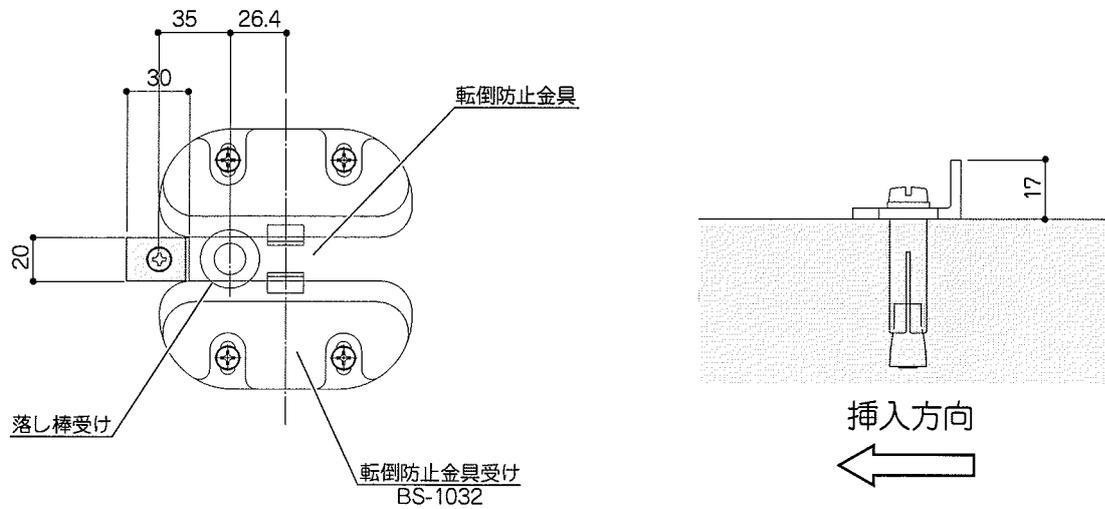
※図はA型を示しています。



転倒防止金具受けの設置



- 片開き角地は吊り元本体側に転倒防止材を必ず取り付けてください。
また図の位置に転倒防止用ストッパーを必ず取り付けてください。



片開き角地：吊り元本体側に取付けてください。

- ※ 転倒防止材及びプラグボルトの取付けは、転倒防止取付説明書を参照してください。
- ※ 落とし棒受けの埋込みは、本体取付説明書を参照してください。
- 全ての部品取付け完了後、作動状態を確認し調整してください。

片開き角地

